

WHO ファクトシート

鉛中毒と健康

Lead poisoning and health

2016年9月

重要な事実

- ・鉛は身体の種々の仕組みに影響を与え、とりわけ小さな子どもたちに有害な蓄積性の毒物である。
- ・体内の鉛は、脳、肝臓、腎臓や骨に分配される。それは、歯や骨に貯蔵され、時間をかけて蓄積される。人間の暴露量は通常血液内の鉛を計測することにより測定評価する。
- ・骨の中の鉛は、妊娠中には血液中に溶出し、生育途上の胎児への暴露の原因物質となる。
- ・安全とみなされる鉛暴露量のレベルは分かっていない。
- ・鉛中毒は、完全に予防可能である。

© World Health Organization

この文章は、日本 WHO 協会が WHO のメディアセンターより発信されているファクトシートのキーファクト部分について、2014年3月に WHO 本部より付与された翻訳権に基づき作成したものです。

ファクトシートには、訳出部分以外にも当該案件に関する基本的情報や詳細情報へのリンク先などが示されていますし、また最新事情に合わせて頻繁に見直しが行われますので、更新日時の確認を含め WHO ホームページでの原文をご確認ください。

Lead poisoning and health ファクトシート原文は [こちら](#)